

# 令和2年度第2回幕別町地域公共交通確保対策協議会議案

【書面会議】

## 1 議 件

- (1) 議案第3号 地域公共交通確保維持改善事業に関する事業評価について  
別紙のとおり。

### 【説明】

地域公共交通確保維持改善事業費補助金交付要綱及び実施要領において、国庫補助金を受けて事業を実施する場合は、毎年度、事業評価を行い、北海道運輸局に報告するとともに、公表することとなっているため、別紙1のとおり、北海道運輸局長に対して提出するもの。

※国の要綱等に基づき、本町で実施しているコミュニティバス、予約型乗合タクシーについて、次ページのとおり報告しようとするものです。

## 地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通確保維持改善計画に基づく事業)

令和2年12月21日

協議会名: 幕別町地域公共交通確保対策協議会

評価対象事業名: 地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
十勝バス(株)	コミュニティバスの運行 ・幕別線1 ・幕別線2 ・札内線 車両減価償却費等国庫補助金 ・幕別線 ・札内線	住民に対し出前講座の開催や、各種イベントでのPRを通じて周知を図り、事業の認知度を向上させた。	A 計画通り事業は適切に実施された。	B 目標利用者数は、幕別線が26.5/日、札内線が43.9人/日に対し、実績が、幕別線が29.6人/日、札内線が42.9人/日であった。 様々な機会での周知活動を行った結果、上半期においては幕別線は実績が伸び、札内線は概ね前年並みとなった。 しかし、下半期は、新型コロナウイルスの流行に伴い、利用者数が減少した。	・停留所毎の利用者数を鑑みて、停留所設置箇所の見直しを検討する。 ・引き続き住民に対し、出前講座などで周知に努める。 ・各種イベント開催時に、利用を呼び掛ける。
エイシン運輸(有)	予約型乗合タクシーの運行 ・駒島線	住民に対し出前講座の開催や、各種イベントでのPRを通じて周知を図り、事業の認知度を向上させた。	A 計画通り事業は適切に実施された。	C 目標利用者数3.3人/日に対し、実績は2.9人/日であった。 新型コロナウイルスの流行に伴い利用者数が減少した。	・引き続き、住民に対し出前講座などで周知に努める。 ・各種イベント開催時に、利用を呼び掛ける。
北斗タクシー(有)	予約型乗合タクシーの運行 ・古舞線	住民に対し出前講座の開催や、各種イベントでのPRを通じて周知を図り、事業の認知度を向上させた。	A 計画通り事業は適切に実施された。	C 目標利用者数6.2人/日に対し、実績は4.9人/日であった。 新型コロナウイルスの流行に伴い利用者数が減少した。	・引き続き、住民に対し出前講座などで周知に努める。 ・各種イベント開催時に、利用を呼び掛ける。